

# 定期作況報告

(第2号 平成23年6月20日現在)

地方独立行政法人北海道立総合研究機構  
農業研究本部 上川農業試験場

## 1. 気象概況

5月下旬：最高気温は平年より0.5℃低く、最低気温も平年より1.1℃低かった。降水量は平年より10.5mm少なく、平年対比58%であった。降水日数は平年より1日少なかった。日照時間は平年より13.6時間多く、平年対比122%であった。夏日（最高気温25℃以上）は1日であった。

6月上旬：最高気温は平年より1.0℃高く、最低気温も平年より0.3℃高かった。降水量は平年より4.0mm少なく、平年対比78%であった。降水日数は平年並であった。日照時間は平年より3.3時間多く、平年対比106%であった。夏日は3日間であった。

6月中旬：最高気温は平年より1.0℃低く、最低気温は平年より1.8℃高かった。降水量は平年より20.4mm多く、平年対比194%であった。降水日数は平年より2日多かった。日照時間は平年より6.7時間少なく、平年対比87%であった。夏日は2日間であった。

5月下旬から6月中旬までの気象は表1のとおりである。

表1 気象

調査項目	5月下旬			6月上旬			6月中旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
最高気温(℃)	19.5	20.0	▲0.5	23.0	22.0	1.0	22.0	23.0	▲1.0	21.5	21.7	▲0.2
最低気温(℃)	6.5	7.6	▲1.1	10.5	10.2	0.3	12.8	11.0	1.8	9.9	9.6	0.3
平均気温(℃)	12.5	13.5	▲1.0	16.3	15.9	0.4	17.0	17.1	▲0.1	15.3	15.5	▲0.2
降水量(mm)	14.5	25.0	▲10.5	14.5	18.5	▲4.0	42.0	21.6	20.4	71.0	65.1	5.9
降水日数(日)	3	4	▲1	3	3	0	5	3	2	11	10	1
日照時間(hr)	76.6	63.0	13.6	60.1	56.8	3.3	45.5	52.2	▲6.7	182.2	172.0	10.2

注1) 比布アメダス観測値。

2) 平年は比布アメダス前10カ年の平均値。

3) ▲印は平年に比べて減を示す。

1) 水稻：平年並

事由：移植は平年より1日遅い5月20日に行った。移植後低温に経過したため、活着および初期生育はやや遅れた。6月上旬には天候が回復し生育もしだいに回復したが、葉色はやや淡かった。6月中旬になり最高気温は低く日照時間も少なかったが、最低気温が高かったため生育はほぼ平年並となった。

6月20日現在、主稈葉数は平年並で、 $m^2$ 当たり茎数は平年の109～123%でやや多かった。草丈は平年より0.5～1.7cm高かった。

これらのことから、目下の作況は「平年並」である。

表2 6月20日現在の本田生育

品種名	苗	主稈葉数(枚)			茎数(本/ $m^2$ )				草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	対比(%)	本年	平年	比較
ほしのゆめ	成苗	8.1	8.1	0.0	691	561	130	123%	37.4	35.7	1.7
きらら397	成苗	8.7	8.6	0.1	660	608	52	109%	33.8	33.3	0.5
ななつぼし	成苗	8.2	8.3	▲0.1	579	521	58	111%	40.0	38.3	1.7

注1) 平年値は平成16～22年7カ年のうち平成20年(最豊年)、平成21年(最凶年)を除いた5カ年の平均を用いた。

2) ▲印は平年に比べて減を示す。

3) 本田耕種概要

施肥量 : N、 $P_2O_5$ 、 $K_2O$ 成分をそれぞれ8.0、9.7、6.9(kg/10a)、堆肥を1t/10a

栽植密度 : 25株/ $m^2$ (33.3cm×12.0cm) 植え本数 : 3本/株

移植日 : 5月20日 除草剤散布日 : 5月26日

2) 秋まき小麦 : やや良

事由：出穂期は平年並である。6月中旬は降雨が多く少照となったが生育は順調であり、草丈ならびに茎数は引き続き平年を上回っている。

したがって、目下の作況はやや良である。

表3 6月20日の秋まき小麦の生育

品種名	出穂期(月日)			草丈(cm)			茎数(本/ $m^2$ )		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
きたほなみ	6.09	6.09	0	98.0	93.1	4.9	885	714	171

注1) 平年値は、前6か年中、平成22年(収穫年度)を除く5か年の平均値。

3) 春まき小麦 : 平年並

事由: 6月上旬以降は平年並から高温に経過し、生育は回復したものの、出穂期は平年より遅れている。草丈はほぼ平年並であり、茎数は平年を上回っている。

したがって、目下の作況は平年並である。

表4 6月20日の春まき小麦の生育

品種名	出穂期(月日)			草丈(cm)			茎数(本/m <sup>2</sup> )		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
春よ恋	未	6.2	—	71.9	73.0	▲1.1	734	655	79

注1) 平年値は、前7か年中、平成16年、22年を除く5か年の平均値。

2) ▲は平年より減を示す。

4) 大豆 : やや不良

事由: 播種期は平年より4日遅く、出芽期は6日遅く、ともに前7か年で最も遅かった。出芽後の生育は順調であるが、主茎長は平年より2.3cm短く、主茎節数は1.1節少ない。

したがって、目下の作況はやや不良である。

表5 6月20日の大豆の生育

品種名	播種期(月日)			出芽期(月日)			主茎長(cm)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
ユキホマレ	5.24	5.20	4	6.08	6.02	6	11.4	13.7	▲2.3

品種名	主茎節数(節)		
	本年	平年	比較
ユキホマレ	3.5	4.6	▲1.1

注1) 平年値は前7か年中、平成18年、22年を除く5か年の平均値。

2) ▲は平年より減を示す。

5) 小豆 : 平年並

事由：播種期は5月27日で平年より2日遅く、出芽期は平年より2～3日遅れたが、出芽は概ね良好であった。出芽後は平年並の気温で経過し、両品種とも主茎長、本葉数はほぼ平年並である。したがって、目下の作況は平年並である。

表6 6月20日の小豆の生育

品種名	播種期(月日)			出芽期(月日)			主茎長(cm)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
エリモショウズ	5.27	5.25	2	6.11	6.08	3	4.5	4.9	▲0.4
しゅまり	5.27	5.25	2	6.10	6.08	2	5.6	6.0	▲0.4

品種名	主茎節数(節)		
	本年	平年	比較
エリモショウズ	1.1	1.2	▲0.1
しゅまり	1.1	1.3	▲0.2

注1) 平年値は、前7か年中、平成16年、20年を除く5か年の平均値。

2) ▲は平年より減を示す。

6) ばれいしょ : やや不良

事由：植付期は平年より8日遅く、萌芽期は6日遅かったため、萌芽後の生育は順調であるが、茎長は平年より5.6cm短い。着蕾はみられるが開花には至っていない。

したがって、目下の作況はやや不良である。

表7 6月20日のばれいしょの生育

品種名	萌芽期(月日)			開花始(月日)			茎長(cm)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
男爵いも	6.03	5.28	6	未	6.24	—	30.5	36.1	▲5.6

注1) 平年値は、前7か年中、平成19年、22年を除く5か年の平均値。

2) ▲は平年より減を示す。

※ 5月20日の時点で播種していなかった大豆、小豆の耕種概要は以下の通りです。

表8 大豆・小豆の耕種概要

作物名	前作物	畦巾 cm	株間 cm	1株 本数 (本)	株数 (株/ 10a)	施肥量 (kg/10a)				
						N	P2O5	K2O	MgO	堆肥
大豆	秋まき小麦	60	20	2	8,333	1.8	13.2	9.0	4.2	-
小豆	秋まき小麦	60	20	2	8,333	3.0	12.0	7.0	3.0	-